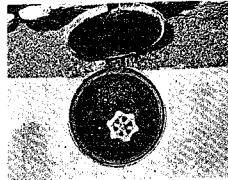


地上式止水バルブ



地下式止水バルブ

冬になると寒さのため、水道管の凍結破裂事故が多発します。昨年度の凍結破裂事故は、二千四百七十件発生しました。毎日のくらしに欠かせない水道です。水道管の防寒対策を万全にして、安心して冬を過ごしましょう。

凍結破裂を防ぐための管の保温を

水道管の凍結破裂を防ぐには、管を保温するのが大切です。次のようなことを参考にしてください。

- ①：屋外に出ている水道管は、雪の降る前に古い毛布を巻き、厚手のビニール袋をかぶせるなどして、保温をしましょう。
- ②：屋内の「じや口」は、夜寝る前に乾いた布をかけるなど凍結防止になります。
- ③：毎年、手洗所、洗面所などの水道管の凍結破裂が多発しています。屋内でも比較的気温の低いところでは、電気ヒーターの設備

をするなど、各自で工夫して管の保温をしてください。

- ④：水道管の露出部分は、凍結破裂する恐れがありますので注意してください。

「止水バルブ」を設置しましょう

外気温の温度が、マイナス三、四度の日が二、三日続くと水道管の凍結破裂が発生します。水道局では、各家庭に対して次のことをお願いしています。

- ①：「止水バルブ」が設置されている場所を確認してください。「止水バルブ」が不便な場所に設置されているときは、操作がしやすい場所に移動してください。
- ②：「止水バルブ」は、地上式と地下式があります。
- ③：「止水バルブ」を操作するときは、家の水道の「じや口」を全部あけて水を出してから、行ってください。
- ④：「止水バルブ」を止めても凍結する場合は、もう一度操作するか、再点検が必要で

度操作するか、再点検が必要で

⑤：「止水バルブ」を設置していない家庭または「止水バルブ」を操作しないときは、凍結時に「じや口」から水を細めに出して、凍結破裂を防止してください。

水道管が破裂したときは連絡を

水道管が破裂し、水が吹き出したときは、すぐに「止水バルブ」で水を止め、水道センターまたは水道局へご連絡ください。破裂事故の復旧工事は、受付順で行い、原則として当日復旧としています。事故多発時には応急復旧とし、後日本復旧をします。

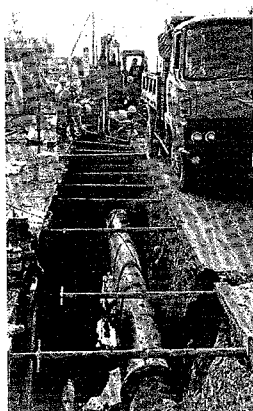
なお水道施設の改善工事「止水バルブ」設置の申し込みは、市内各公認水道工事店または水道センター（電話二二二七）で、水道管の凍結破裂事故の修繕の申し込みは水道局（電話二二〇九〇）です。

資本金の収入及び支出 (4月1日～9月30日)

(単位：千円)				
収入	科目	59年度予算	59年度前期	差引き
企業債	債	721,000	0	721,000
	工事負担金	1,200	0	1,200
	計	722,200	0	722,200

支 出			(単位：千円)		
区 分	科 目	59年度予算	59年度前期	差 引 き	
建設改良費	拡張工事費	851,038	476,372	374,666	
	浄水施設費	1,900	0	1,900	
	給配水施設費	73,828	9,056	64,772	
企 業 債 償 還 金		77,252	38,701	38,551	
計		1,004,018	524,129	479,889	

(注) 1. 拡張工事費は、通次繰越分を含む。
2. 収入額が支出額に不足する額は、内部留保金と建設改良積立金を取りくずして充てるものです。



送水管敷設工事
(県道新津～新発田線)

石綿管を取り替へる若返り

以前に敷設した配水管のうち、石綿管が古くなって水漏れなどが心配されるものがあります。このため、これらの

石綿管を年次計画で鉄管や硬質塩化ビニール管に取り替えています。今年度は、滝谷地内、小屋場内、程島地内、川根地内、六郷・新郷屋地内、大鹿地内、金津地内の七路線、総延長一千五百九十七メートルの敷設替え工事を進めています。

水道管の冬じや口を

安全な水づくりを精力的に

今年度前期の水道業務状況をお知らせします

昭和59年度水道事業会計前期の状況 収益的収入及び支出 (4月1日～9月30日)

収 入		(単位：千円)		
区 分	科 目	59年度前期	58年度前期	増 減
営 業 収 益	給 水 収 益	515,638	386,983	128,655
	受 託 工 事 収 益	30,234	47,829	△17,595
	そ の 他 雑 収 益	7,522	10,404	△ 2,882
営 業 外 収 益	受取利息及配当金	3,686	3,334	352
	雑 収 益	151	733	△ 582
	繰 入 金	0	8,500	△ 8,500
計		557,231	457,783	99,448



2か年継続事業の秋葉山長峰配水所築造工事

私たちの毎日のくらしに欠かせない水道は、1日も休むことなく活動を続けています。今号では、水道の業務状況をお知らせします。今年度の前期分(4月～9月)までの状況です。

支出 (単位：千円)

支出	区分	科目	59年度前期	58年度前期	増減
営業費用	原水及び浄水費	原水及び浄水費	73,863	71,492	2,371
		配水及び給水費	52,760	48,035	4,725
		受託給水工事費	54,972	72,008	△17,036
		業務費	20,009	14,003	6,006
		総係費	23,863	22,997	866
		減価償却費	86,611	59,763	26,848
		資産減耗費	789	1,041	△252
		その他営業費用	445	630	△185
営業外費用	支払利息	支払利息	149,163	124,801	24,362
		繰延勘定償却費	4,300	4,300	0
特別損失	過年度損益修正損	過年度損益修正損	25	39	△14
		その他の特別損失	13,700	0	13,700
予備費	予備費	予備費	0	0	0
		計	480,500	419,109	61,391

第六次拡張事業を精力的に

水道局では、将来の水需要の増大に備え、昭和六十五年を目標年度として、人口七万人に安定給水ができるように、第六次拡張事業を中心に精力的に工事を進めています。

長峰配水所築造工事に着手

広報五月十五日号でもお知らせしましたが、第六次拡張事業の第三期工事として今年

度は、秋葉山長峰配水所築造工事(二か年継続事業、低区送水管敷設工事(総延長千八百七十八メートル)、配水管敷設工事(百三十五メートル、直送区域設定(バルブ)工事、下野野水管橋建設工事)に取り組んでいます。配水管敷設工事を進めている地域は、満願寺・大蔵地内、新町三丁目地内、日宝町地内、川口地内の総延長四千六十六メートルです。

なお送水管敷設工事費用のほかに、管工事の現物支給として、材料費一億五千万円の子算額で工事を進めています。

お買物、ご用命は市内で

「話せるカード」は、公衆電話までカード感覚にしてみました。

- ビジネスに
現代のビジネスに必要なのは、手帳で便利なテレホンカードは、お金の代わり。テレホンカードがあれば、もう外泊先でコインの心配がありません。経費の管理も簡単になります。
- ギフト・プレゼントに
手軽で便利なテレホンカードは、お金の代わり。ギフトやプレゼントとしても好評です。贈る人のセンスがひかれます。
- ご利用ください。
市内にはもちろん、山外への電話や長びく利用のときも、テレホンカードは役に立ちます。ビジネス、娯楽、コレクションにテレホンカードの活躍はいつはです。

※新津局にも明春(60年4月)設置予定。お問い合わせ・お申し込みは 新津電報電話局 ☎(4)1000 <無料>

お買物、ご用命は市内で

確かな洗いと、風合を保証
きもの洗いの専門店

なごき本舗京都屋新津店 2-7777

当地区でなごき洗いの出来る店は当店だけです

♡手づくりのデリカ家♡

今年こそXマスケーキは手づくりで！
お母さんが愛情を込めた特製ケーキ作り方もご指導いたします。
材料・器具のご相談はデリカ家へ
長崎屋教室も開講しました。



申し込み・問い合わせ 長崎屋1Fデリカ家(4)7936
夜間(2)9825